

主語と述語 1 しゅご と じょご

文の種類がわかる

月 日
名 前

■ 次の文は、あとのア～ウのどれに当てはまりますか。記号と書きまじりませぬ。

(1) ねこが 走る。 はし
.....
(ア)

(2) さめは 魚だ。 さかな
.....
(ウ)

(3) ありは 小さい。 ちい
.....
(イ)

(4) ライオンは 強い。 つよ
.....
(イ)

(5) コアラが ねる。 ね
.....
(ア)

(6) かえるが はねる。 はね
.....
(ア)

(7) ペンギンは 鳥だ。 とり
.....
(ウ)

(8) ひよこは かわいい。 かわい
.....
(イ)

ア	何が (は) どうする
イ	何が (は) どんなだ
ウ	何が (は) なんだ

■ 次の文の主語には——線を、述語には~~~~線を引きましょう。

(1) 私は小学生だ。

(2) 友達が笑う。

(3) ひまわりは黄色い。

(4) 弟は公園に行く。

(5) 姉はいつもきちょうめんだ。

(6) 妹が大声でぼくを呼ぶ。

(7) 兄はサッカーチームのキャプテンだ。

(8) エベレストは世界でいちばん高い山だ。

(9) そうじをしたので、窓はぴかぴかだ。

(10) 外に出ると、にじが見える。



主語と述語 3

文中の主語を受ける述語がわかる

月 日
名 前

■ 次の文の——線の主語を受ける述語に、~~~~線を引きましょう。

(1) ぼくは 六時に 起きる。

(2) 兄は 今年から 五年生だ。

(3) 私が 今週の そうじ当番だ。

(4) まりさんが 私に 「おはよう」と 言う。

(5) 先生が 黒板に 字を 書く。

(6) こうすけさんは クラスで いちばん 物知りだ。

(7) 全員が 校長先生の お話を 静かに 聞く。

(8) 学校の 給食は おいしい。

(9) 明日から 夏休みなので、みんなは うれしそうだ。

(10) 姉が 読んで いる 本は とても むずかしい。



主語と述語 4

文中の述語に合う主語がわかる

月 日
名 前

次の文の~~~~線の述語に合う主語に、——線を引きましょう。

(1) 太陽が 東から 出る。

(2) 天の川が きれいに 見える。

(3) きつねは 犬の 仲間だ。

(4) 入道雲が 見上げるぐらい 大きい。

(5) チーターが 風のように 草原を 走る。

(6) 今日の 風は 冷たい。

(7) 真っ白な 雪が 静かに 降る。

(8) 山の 頂上まで 登ると、 気持ち が よい。

(9) 小さくて むらさき色の 花が すみれた。

(10) 庭に やって来た 動物は いたちだ。



文中の修飾語がわかる

月 日
名 前

絵を見て、次の文の□にあてはまる述語を書きましょう。
答えはひらがなで書いてもかまいません。

例



ぼくは手を

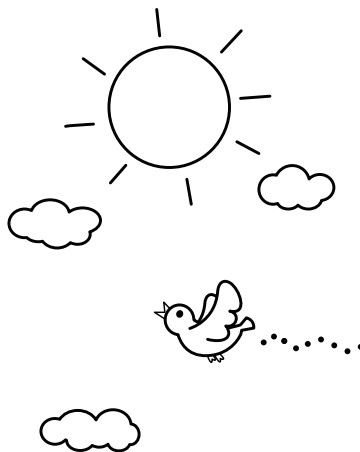
洗う。

今日の天気は

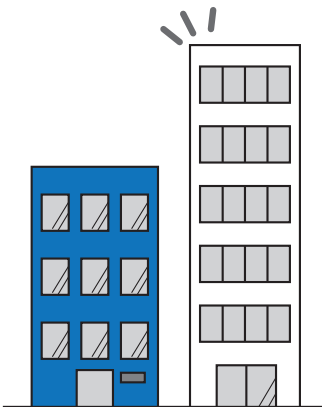
晴れだ。

「晴れです」でも○

(1)



(2)



白いビルは青いビルより

高い。

「高いです」でも○

(3)



妹は赤いかさを

着ます。

「着ます」でも○

(4)



誕生日のプレゼントは

サッカーボールだ。

「サッカーボールです」でも○

(5)



暑いので、私は水を

飲む。

「飲みます」でも○

